*****	<b>*</b> * * * *	<b>***</b> *	* * * *	<b>* * * *</b>	<b>**</b>	****	<b>*</b> **
*							*
*							*
*							*
*							*
*							*
*							*
*							*
*							*
*	٧4.	<del>^</del>	<b>∔</b> H	داء	<del></del>		*
*	決	算	報	告	書		*
*							*
*							*
*							*
*							*
*							*
*							*
*		(4	第 16 期	1)			*
*		()	10 20 79	• /			*
*							*
*							*
*							*
*							*
*							*
*	É	2023	年 7 月	月 1 日			*
*		£ 2024					*
*			, ,	,			*
*							*
*							*
*							*
*							*
<b>*</b>							*
*							*
<b>*</b>	株	式会社	栗原医	療器械厂	吉		*
<b>*</b>	P144	4212	> C/),(E	-//X HH  //V/	Н		*
<b>※</b>	群馬	県太田	市清原町	「4番地の	の 6		*
<b>*</b>	117.5	//////	.1.111///1	, т ш.с			*
<b>*</b>							*
* *							<b>*</b>
* *							<b>*</b>
* *							* *
* *							× *
************	***	« <b>※</b> ※>	××××	<b>:</b> ***	<b>**</b> *	××××××××	

## 貸借対照表

(2024年6月30日現在)

区分	金額	区分	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	40,196,482	流動負債	39,900,694
現金及び預金	666,005	支 払 手 形	119,462
受 取 手 形	52,081	電子記録債務	7,152,436
電子記録債権	2,182,956	買掛金	21,338,322
売掛金	25,509,214	短 期 借 入 金	8,900,000
商品及び製品	6,320,190	一年以内返済予定長期借入金	1,000,164
原材料及び貯蔵品	8,307	未 払 金	496,549
前 渡 金	6,130	未 払 費 用	532,506
前 払 費 用	61,783	契 約 負 債	6,900
未 収 入 金	5,014,378	返 金 負 債	54,196
その他	376,601	預り金	146,258
貸 倒 引 当 金	△ 1,168	未 払 法 人 税 等	80,027
固定資産	10,021,700	未 払 消 費 税 等	8,200
有 形 固 定 資 産	6,836,814	役員賞与引当金	8,276
建物	2,720,822	短期株式報酬引当金	19,077
建物附属設備	1,220,369	そ の 他	38,315
構築物	230,851	固定負債	7,160,323
機械装置	696,498	長期借入金	2,349,344
車 両 運 搬 具	3,505	預 り 保 証 金	50,982
工具器具備品	243,002	退職給付引当金	1,070,349
土 地	1,449,427	長期前受収益	3,292,241
建設仮勘定	8,415	その他	397,405
その他	263,923		47,061,018
無形固定資産	245,859	純資産の部	
の れ ん	35,413	株主資本	3,122,358
ソフトウェア	198,962	資 本 金	80,000
その他	11,483	資 本 剰 余 金	56,734
投資その他の資産	2,939,026	その他資本剰余金	56,734
投資有価証券	89,193	利益剰余金	2,985,623
関係会社株式	41,012	利益準備金	20,000
破産更生債権等	10,874	別途積立金	450,000
長期前払費用	624,619	繰越利益剰余金	2,515,623
繰延税金資産	1,595,617	The late of the la	
保険積立金	83,474	評価•換算差額等	34,806
差入保証金	210,791	その他有価証券評価差額金	34,806
その他	294,318		
貸 倒 引 当 金	△ 10,874	%dr	
		<b>純 資 産 合 計</b>	3,157,164
資 産 合 計	50,218,183	負 債 純 資 産 合 計	50,218,183

# 損益計算書

( 自 2023年7月 1日 至 2024年6月30日 )

							(単位:下円)
		区		<i>5</i> .	<del>}</del>	金	額
売	上		高				98,133,899
売	上	原	価				85,383,591
	売	上	総	利	益		12,750,308
販売	- 費及び-	一般管理	 里費				12,493,464
	営	業		利	益		256,843
営	業外	収	益				
	受	取		利	息	257	
	受	取	西己	当	金	2,351	
	仕	入		割	引	29,631	
	受	取	手	数	料	39,061	
	家	賃		収	入	53,280	
	補	助	金	収	入	14,851	
	そ		$\mathcal{O}$		他	35,684	175,117
営	業外	費	用				
	支	払		利	息	45,179	
	そ		$\mathcal{O}$		他	11,531	56,710
	 経	常		利	益		375,251
特	別	損	失				
	固	定資	産	売	却 損	463	
	固	定資	産	除去	却 損	2,057	
	減	損		損	失	74,066	76,588
	税	引 前	当其	月純	利益		298,662
	法人	税、住	民税	及び事	事業税	103,703	
	法	人 税	等	調	整 額	24,706	128,409
	当	期	純	利	益		170,253

## 株主資本等変動計算書

(自 2023年 7月 1日 至 2024年 6月 30日)

				<u> </u>		
	株主資本					
			資本剰余金			
	資本金	資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金合計		
当期首残高	80,000	_	56,734	56,734		
事業年度中の変動額						
利益剰余金の配当						
会社分割による減少						
当期純利益						
株主資本等以外の項目の当期変動額						
当期変動額合計	_	_	_	_		
当期末残高	80,000	_	56,734	56,734		

			株主資本			評価·換算差額等	
	利益剰余金					704+754	純資産の部
		その他利益剰	余金	利益剰余金合計	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	州貝座ツ印
	利益準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	小.1.TTT.V.1.V.7.V. T. 日 日		HT IMIZE BY SE	
当期首残高	20,000	450,000	3,458,302	3,928,302	4,065,037	24,663	4,089,701
事業年度中の変動額							
利益剰余金の配当			△ 99,955	△ 99,955	△ 99,955		△ 99,955
会社分割による減少			△ 1,012,977	△ 1,012,977	△ 1,012,977		△ 1,012,977
当期純利益			170,253	170,253	170,253		170,253
株主資本等以外の項目の当期変動額						10,142	10,142
当期変動額合計	_		△ 942,679	△ 942,679	△ 942,679	10,142	△ 932,536
当期末残高	20,000	450,000	2,515,623	2,985,623	3,122,358	34,806	3,157,164

## 【重要な会計方針】

- 1. 有価証券の評価基準及び評価方法
  - (1) 子会社及び関連会社株式 移動平均法による原価法
  - (2) その他有価証券
    - ① 市場価格のあるもの

決算期末日の市場価格等による時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動 平均法により算定)

- ② 市場価格のないもの 移動平均法による原価法
- 2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有する棚卸資産

評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。

(1) 商品

移動平均法

(2) 貯蔵品

最終仕入原価法

なお、製品、原材料は保有しておりません。

- 3. 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資產

建物 定率法(ただし、1998年4月1日以降に取得した資産については定額法)

建物附属設備及び構築物 定率法(ただし、2016年4月1日以降に取得した資産については定額法)

その他定率法

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

4年~15年

 建物
 7 年 $\sim$  48 年

 建物附属設備
 3 年 $\sim$  18 年

(2) 無形固定資産

工具器具備品

定額法

ソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

### (4) 長期前払費用

定額法

レンタル用介護用品については、社内における利用可能期間(3年)に基づく定額法によっております。

### 4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支出に備えて、当事業年度における支給見込み額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

(4) 短期株式報酬引当金及び長期株式報酬引当金

株式交付規程に基づく取締役等へのメディアスホールディングス株式会社の株式等の交付に備えるため、 当事業年度末における株式等の交付見込額に基づき計上しております。

#### 5. 収益及び費用の計上基準

(1) 顧客との契約から生じる収益の計上基準

当社は、医療機器の販売及びメンテナンス、介護福祉機器の販売及びレンタルを主な事業としており、顧客との契約に基づき約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項の要件を満たすものについては、出荷時に収益を 認識しております。

また、顧客への財又はサービスの提供における当社の役割が代理人に該当する取引については、顧客から 受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識しております。

(2) ファイナンス・リース取引に係る収益の計上基準

リース料受取時に売上高と売上原価を計上する方法によっております。

#### (会計上の見積りに関する注記)

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

### (1) 固定資産の減損

• 当事業年度計上額

減損損失 74,066 千円 有形固定資産 6,836,814 千円 無形固定資産 245,859 千円

・その他見積りの内容に関する理解に資する情報

当社では、資産又は資産グループに減損の兆候がある場合には、当該資産又は資産グループから得られる割引前将来キャッシュ・フローの総額と固定資産の帳簿価額を比較し、減損損失を認識するかどうかの判定を行っております。

減損損失を認識すべきであると判断した資産又は資産グループについては、将来キャッシュ・フロー等に基づいて算定した使用価値あるいは正味売却価額まで帳簿価額を減額し、当該減少額を減損損失として計上することとしております。将来キャッシュ・フローの見積りにおいて用いた仮定は現時点の最善の見積りであるものの、将来の不確実な経済状況及び当社の経営状況によっては、将来キャッシュ・フローの見積りに重要な影響が生じる可能性があります。

### (貸借対照表に関する注記)

## 1. 担保資産及び担保付債務

(1) 担保に供している資産

建物	133,333 千円
建物附属設備	14,665 千円
土地	432,528 千円
投資有価証券	78,900 千円
<u></u> 計	659.427 千円

(2) 上記担保に供している資産に対応する債務

	a / a // 1/2
短期借入金	965,000 千円
支払手形	387,943 千円
買掛金	164,626 千円
計	1,517,570 千円

#### 2. 偶発債務

(1) 保証債務

下記の子会社の仕入債務に対し、連帯保証を行っております。

(株)つむぐメディカル

99,491 千円

㈱オーソエッジジャパン

341,580 千円

3. 有形固定資産の減価償却累計額 2,442,650 千円

4. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権

392,933 千円

短期金銭債務

10,959,568 千円

#### (損益計算書に関する注記)

### 1. 関係会社との取引

(1) 営業取引

売上高 151,028 千円 仕入高 22,802,166 千円 業務委託費 833,265 千円 その他の営業取引 14,173 千円

(2) 営業取引以外の取引

受取手数料600 千円その他の営業取引以外の取引34,727 千円

#### 2. 減損損失

当社は以下の資産グループにおいて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	減損損失(千円)
		建物及び建物付属設備	69,950千円
立川支店	事業用資産	構築物	1,097千円
		工具、器具及び備品	3,018千円

当社の減損会計適用にあたっての資産のグルーピングは、事業用資産については継続的損益の把握を

実施している単位を、賃貸用資産については各物件を、資産グループとしております。

立川支店については、継続的な営業損益のマイナスにより、当該資産の帳簿価額を

回収可能価額まで減額し、減損損失として特別損失に計上しました。

なお、当該資産の回収可能価額は、正味売却価額により測定しておりますが、売却可能性が見込めない ため備忘価額をもって評価しております。

#### (株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度末における発行済株式の数

普通株式 1,600株

#### 2. 配当に関する事項

(1)配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2023年9月20日	普通株式	99,955	62,472	2023年6月30日	2023年9月21日
定時株主総会	百世怀八	99,900	02,472	2023年0月30日	2023年9月21日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2024年9月19日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

①配当金の総額71,216千円②配当の原資利益剰余金③1株当たりの配当額44,510円④基準日2024年6月30日⑤効力発生日2024年9月20日

## (税効果会計に関する注記)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因別内訳

繰延税金資産	
商品評価損	35,451 千円
退職給付引当金	366,701 千円
減損損失	40,621 千円
売上値引	16,677 千円
補助金	1,127,922 千円
資産除去債務	39,041 千円
その他	36,791 千円
繰延税金資産小計	1,663,208 千円
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	△ 45,794 千円
評価性引当額小計	△ 45,794 千円
繰延税金資産合計	1,617,413 千円
繰延税金負債	
遡及値引き(仕入)	△ 5,805 千円
建設協力金	△ 245 千円
資産除去債務	△ 7,878 千円
その他投資有価証券評価差額金	△ 7,865 千円
繰延税金負債合計	△ 21,796 千円
繰延税金資産の純額	1,595,617 千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主の項目別の内訳

法定実効税率	34.26 %
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	3.82 %
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	$\triangle$ 0.05 %
住民税等均等割額	2.01 %
役員賞与	1.31 %
役員賞与引当金	0.95 %
その他	0.61 %
税効果会計適用後の法人税等の負担率	42.91 %

#### (金融商品に関する注記)

#### 1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、主に医療機器の卸売事業を行うための設備投資計画に照らして、必要な資金を 金融機関からの借入れにより調達しております。一時的な余資は主に安全性の高い短期的 な預金等で運用し、また、短期的な運転資金を金融機関からの借入れにより調達しており ます。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である受取手形、電子記録債権及び売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。投資有価証券は、主に取引上の関係を有する企業の株式であり、市場価格の変動リスクに晒されております。

営業債務である支払手形、電子記録債務及び買掛金は、すべて1年以内の支払期日であります。借入金は、設備投資に必要な資金及び運転資金の調達を目的としたものであり、 償還日は決算日後、最長で10年以内であります。

- (3) 金融商品に係るリスク管理体制
  - ① 信用リスク(取引先の契約不履行等に係るリスク)の管理

当社は、販売管理規程に従い営業債権について担当部署が取引先の状況を定期的に モニタリングし、取引相手ごとに期日及び残高を管理するとともに、財務状況等の悪 化等による回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

- ② 市場リスク(為替や金利等の変動リスク)の管理 当社は、投資有価証券について定期的に時価や発行体の財務状況等を把握し、また、 取引先企業との関係を勘案して保有状況を継続的に見直しております。
- ③ 資金調達に係る流動性リスク(支払期日に支払いを実行できなくなるリスク)の管理 当社は、各部署からの報告に基づき財務担当部署が適時に資金計画を作成・更新す るとともに、手許流動性の維持などにより流動性リスクを管理しております。
- (4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に 算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでい るため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

2024年6月30日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含めておりません((注2)を参照ください。)。

	貸借対照表 計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1)投資有価証券	79,193	79,193	_
資産計	79,193	79,193	_
(2)長期借入金	3,349,508	3,311,389	△38,118
負債計	3,349,508	3,311,389	△38,118

※「現金及び預金」「受取手形」「電子記録債権」「売掛金」「未収入金」「支払手形」「電子記録債務」「買掛金」「短期借入金」「未払金」「未払法人税等」については、現金であること、および短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

#### (注1)金融商品の時価算定方法及び有価証券に関する事項

### 資産

### (1)投資有価証券

これらの時価については、株式は取引所の価格によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項は、以下のとおりであります。

区分	決算日における 貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額 (千円)
貸借対照表計上額が			
取得原価を超えるもの			
株式	79, 091	36, 401	42, 690
小計	79, 091	36, 401	42, 690
貸借対照表計上額が			
取得原価を超えないもの			
株式	101	119	△18
小計	101	119	△18
合計	79, 193	36, 520	42, 672

(注)表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。

## 負債

(2)長期借入金

これらの時価については、元金利の合計額を、新規に同様の借入れを行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

## (注2)市場価格のない株式等

□ /\	貸借対照表計上額		
区分	(千円)		
関係会社株式	41, 012		
非上場株式	10,000		

上記については、市場価格がないため、「(1)投資有価証券」には含めておりません。

## (注3)長期借入金の決算日後の返済予定額

	1年以内 (千円)	1年超	2年超	3年超	4年超	E /C: +77
区分		2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年超
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円) 
長期借入金	1,000,664	400,164	400,164	400,164	400,164	748,688

## (関連当事者との取引に関する注記)

## 1. 親会社及び法人主要株主等

	種類	会社等の名 称	所在地	資本金又は 出資金(千 円)	事業の内容又は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合(%)	関連当事者と の関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
ſ			東京都		グループ会 社の経営管		経営管理業務 の支援及び指	業務委託	827,901	買掛金	7,763,166
	親会社	メディアスホー ルディングス(株)	千代田	1,344,769	理及びそれ	被所有直接 100.0	導	仕入業務委託	27,699,586	未払金	57,240
			区		に付帯する 業務		役員の兼任			未収入金	148,783

## (注) 1.取引条件及び取引条件の決定方針等

取引条件及び取引条件の決定方針については、市場価格を勘案し、当社との関連を有しない 会社との取引と同様に決定しております。

## 2. 子会社及び関連会社等

種類	会社等の名 称		資本金又は 出資金(千 円)		議決権等の 所有(被所 有)割合(%)	関連当事者と の関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	(㈱つむぐメディ カル	群馬県太田市	11,000	医療機器の 販売及びメン テナンス	所有直接 100.0	商品の販売先 及び商品の仕 入先 役員の兼任	商品の仕入 家賃収入	1,662,917 26,160		169,929

種類	会社等の名 称	所在地	資本金又は 出資金(千 円)	事業の内容又は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合(%)	関連当事者と の関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	(㈱オーソエッジ ジャパン	東京都中央区	10,000	医療機器の 製造及び販 売等	所有直接 100.0	商品の販売先 及び商品の仕 入先 役員の兼任	商品の仕入 事務手数料収入	21,134,620 131,785		2,968,615

## (注) 1.取引条件及び取引条件の決定方針等

取引条件及び取引条件の決定方針については、市場価格を勘案し、当社との関連を有しない 会社との取引と同様に決定しております。

### 3. 兄弟会社等

種類	会社等の名 称		資本金又は 出資金(千 円)		議決権等の 所有(被所 有)割合(%)	関連当事者と の関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社の子 会社	㈱アルバース	東京都中央区	10,000	医療機器の 販売	_	商品の販売先 及び商品の仕 入先 役員の兼任	商品の仕入 事務手数料収入	5,898,059 46,188		564,379

## (注) 1.取引条件及び取引条件の決定方針等

取引条件及び取引条件の決定方針については、市場価格を勘案し、当社との関連を有しない 会社との取引と同様に決定しております。

## 4. 役員及び個人主要株主等

種類	会社等の名 称		資本金又は 出資金(千 円)	事業の内容又は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合(%)	関連当事者と の関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高(千円)
役員及びその 近親者が議 決権の過半 数を所有する 会社等	㈱エム・ケー	群馬県太田市	16,000	不動産賃貸	_	事業用不動産 の賃借 役員の兼任	地代家賃	ĺ	差入敷金 前払費用	20,400 3,745

## (注) 1.取引条件及び取引条件の決定方針等

取引条件及び取引条件の決定方針については、市場価格を勘案し、当社との関連を有しない会社との取引と同様に決定しております。

## (収益認識に関する注記)

1. 収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

## (1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額

1,973,227円98銭

2. 1株当たり当期純利益

106,408円27銭

## (注)1株当たり当期純利益の算定上の基礎

損益計算書上の当期純利益170,253 千円普通株式に係る当期純利益170,253 千円

普通株主に帰属しない金額

普通株式の期中平均株式数 1,600 株

### (企業結合等関係)

(共通支配下の取引)

(吸収分割による事業承継)

当社は、2023年2月17日開催の取締役会、及び2023年2月21日開催のメディアスホールディングス株式会社の取締役会において、当社の整形外科領域の事業に係る資産及び負債、契約その他権利義務を当社の完全子会社である株式会社オーソエッジジャパン(以下、「OEJ」)へ承継すること(以下、「会社分割」)を決議し、2023年7月1日を効力発生日として会社分割を実施いたしました。

#### 1. 取引の概要

- (1) 対象となった事業の名称及び事業の内容 当社の整形外科領域に係る医療機器販売事業
- (2) 企業結合日 2023年7月1日
- (3) 企業結合の法的形式 当社を吸収分割会社、OEJを吸収分割承継会社とする分割型分割
- (4) 結合後企業の名称 変更はありません。
- (5) その他取引の概要に関する事項

当社オーソペディックサージェーリー営業本部は首都圏及び北関東エリアで事業を展開しておりますが、当該部門を分社化することで、事業特性に沿った経営体制を構築することができ、営業力の更なる強化及び顧客ニーズに即したサービスの提供を実現し、また、当社従来の商圏に捉われない事業活動の展開により、整形外科領域における市場シェア拡大の加速に寄与するとの判断に至り、本組織再編を決定いたしました。

#### 2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第 21 号 2019 年 1 月 16 日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第 10 号 2019 年 1 月 16 日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

## 附属明細書

第 16 期

自 2023年 7月 1日 至 2024年 6月30日

## 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:千円)

14777	<b>化貝压及U 灬// 回</b> 化貝件	3 · 2 / 3/1 Pi						(十四・111)
区分	資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	期末減価償却累計額	当期償却額	差 引 期 末 帳 簿 価 額
	建物	3, 715, 592	13, 144	16, 612 (16, 612)	3, 712, 125	991, 302	85, 442	2, 720, 822
	建物附属設備	1, 569, 536	44, 467	58, 121 (53, 337)	1, 555, 883	335, 513	109, 224	1, 220, 369
有形	構築物	379, 361	ı	1, 097 (1, 097)	378, 264	147, 413	25, 994	230, 851
	機械装置	1, 008, 687	-	-	1, 008, 687	312, 189	139, 634	696, 498
固定資	車両運搬具	5, 680	1, 440	-	7, 120	3, 615	2, 785	3, 505
産	工具器具備品	878, 450	48, 490	78, 521 (3, 018)	848, 419	605, 417	113, 565	243, 002
	土地	1, 449, 427	_	_	1, 449, 427	-	-	1, 449, 427
	建設仮勘定	8, 415	_	_	8, 415	-	-	8, 415
	その他	67, 112	248, 840	4, 830	311, 122	47, 198	17, 639	263, 923
	計	9, 082, 264	356, 383	159, 182	9, 279, 465	2, 442, 650	494, 286	6, 836, 814
無固	のれん	237, 097	-	_	237, 097	201, 683	11, 804	35, 413
定資	ソフトウェア	579, 447	17, 022	43, 182	553, 287	354, 325	49, 036	198, 962
形産	その他	11, 874	-	-	11, 874	391	-	11, 483
	計	828, 419	17,022	43, 182	802, 259	556, 400	60, 840	245, 859

<sup>※ 1. 「</sup>当期減少額」欄の( ) は内数で、当期の減損損失計上額であります。

## 2 引当金の明細

(単位:千円)

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7					
区分	期首残高	当期増加額	当 期 源	域 少 額	期末残高
	<del>朔</del> 日 7久 同		目 的 使 用	その他	剂 木 汉 间
貸倒引当金	10, 448	12, 042	1	10, 448	12,042
退職給付引当金	1, 047, 544	138, 951	116, 146	_	1, 070, 349
短期株式報酬引当金	-	19, 077	1	-	19, 077
長期株式報酬引当金	17, 727	_	_	17, 727	-
役員賞与引当金	11, 432	8, 276	11, 432	_	8, 276

<sup>※ 1.</sup> 貸倒引当金の当期減少額「その他」は洗替えによる取崩額であります。

## 3 販売費及び一般管理費の明細

科 目	金 額	摘要
給与手当	4, 080, 182	
従業員賞与	1, 068, 293	
退職給付費用	214, 937	
法定福利費	797, 075	
減価償却費	553, 427	
賃借料	906, 832	
業務委託費	2, 858, 069	
その他	2, 014, 647	
計	12, 493, 464	